

報告 第1回九州乾田直播研究会を開催

令和6年3月15日に、「第1回九州乾田直播研究会」を九冲研の筑後・久留米研究拠点（筑後）にて開催し、生産者など120名が参加しました。九冲研暖地水田輪作研究領域は振動ローラによる漏水対策と雑草防除について、農薬メーカーのコルテバ・アグリサイエンス日本株式会社はウンカ対策の種子処理剤について、肥料メーカーのジェイカムアグリ株式会社は乾田直播に適した被覆肥料について、講演および屋外での実演を行いました。参加者からは、「実際に振動ローラで鎮圧する作業を見ることができてよかった。」「省力化が必要なのでやってみたい。」などのご感想をいただきました。

研究会は今後も開催予定です。ご興味のある方には開催等の情報を提供しますので、二次元コードからご入会ください。

「九州乾田直播研究会」入会案内はこちら ▶



乾田直播、振動ローラについての紹介動画はこちら ▶

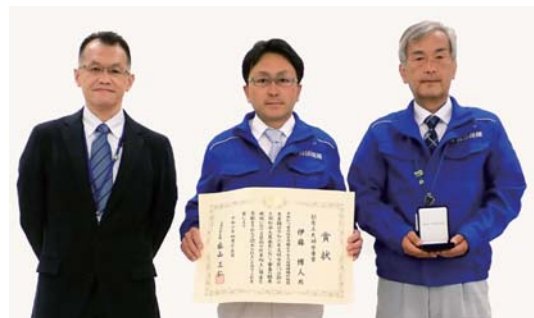


▲研究会で「振動ローラ」を実演する様子

報告 文部科学省による令和6年度創意工夫功労者賞を受賞

筑後・久留米研究拠点（筑後）に勤務する伊藤博人技術主任が、「多収かつ省力化を可能とする大豆播種機の改良」の業績により創意工夫功労者賞を受賞しました。本改良で大豆播種を行った結果、トラクターの同じ動力での作業速度が2倍になり、湿害が軽減され、慣行栽培に比較し収量が3～5割増加しました。

受賞した伊藤技術主任は「この賞を受賞できたのも筑後技術チームおよび担当の研究者の皆様の支援のおかげです。お礼を申し上げます。今後一つ一つの業務に対して創造力を信じ、努力し、成長していきたいと思っております。」と話しました。



▲賞状を授与された伊藤技術主任（中央）

受賞した創意工夫功労者賞の内容についてはこちら ▶



報告 農業技術研修生を募集

農研機構には園芸や茶業などの業務に就きたい方に向けて2年間研修を行う「農業技術研修制度」があり、研修生を募集しています。九冲研の筑後・久留米研究拠点（久留米）においては、施設野菜またはイチゴのコースを学べます。

研修制度について、7月31日にオープンキャンパスを開催予定です。詳細はウェブサイトにてご案内いたします。開催日以外でも、お気軽にご相談ください。

農業技術研修制度のウェブサイトはこちら ▶



Topics

表彰・受賞

受賞報告

氏名	所属	名称	受賞年月日	受賞課題
大段秀記	暖地水田輪作研究領域	日本雑草学会賞技術賞	令和6年3月28日	九州北部麦作における除草剤抵抗性スズメノテポウの総合的防除技術の開発
深見公一郎	暖地水田輪作研究領域	日本農業工学会賞・新農林社賞	令和6年5月12日	九州・沖縄地域における土地利用型作物の機械化研究

特許など

特許

名称	発明者	登録番号	登録年月日
対空標識、熱画像生成装置、熱画像生成方法、及びプログラム	官森林、高橋仁康、本部朗利	特許第 7260935 号	令和5年4月11日
根系採取方法及び根系採取装置	吉留克彦、鎌田えりか、野見山綾介ほか	特許第 7262111 号	令和5年4月13日
検知装置、二酸化炭素施用装置、および調節装置	日高功太、中原俊二、曾根一純	特許第 7306743 号	令和5年7月3日
電熱線土中埋設装置、及び電熱線土中埋設方法	福重伸隆、三池徳近、矢野節雄、河野一彦	特許第 7308527 号	令和5年7月6日
施肥量決定装置および施肥量決定方法	中野洋、森田敏、官森林、田中良、大段秀記、羽方誠、岡見翠、高橋仁康、深見公一郎ほか	特許第 7313056 号	令和5年7月13日
色素化合物及びその製造方法、並びに着色料	中野洋	特許第 7349724 号	令和5年9月14日
情報処理装置、情報処理方法、およびプログラム	官森林、高橋仁康	特許第 7370087 号	令和5年10月19日
情報処理装置、情報処理方法、およびプログラム	官森林、深見公一郎、高橋仁康、松中仁	特許第 7385931 号	令和5年11月15日

著作権（プログラムの著作権）

名称	著作者	登録番号	登録年月日
水稲品種「ヒノヒカリ」の安定生産に向けた追肥量算出プログラム	中野洋、田中良、森田敏、大段秀記	機構 -P27	令和5年5月10日
水稲品種「コシヒカリ」の安定生産に向けた追肥量算出プログラム	中野洋、田中良、森田敏、大平陽一（中農研）	機構 -P28	令和5年5月10日
シンクソース解析シミュレーション	守行正悟、磯崎真英（野花研）、本間優（野花研）	機構 -P29	令和5年7月6日
ドローンリモートセンシング処方マップのデータ共通化ツール	官森林、高橋仁康	機構 -P30	令和5年7月20日
距離画像による受光葉面積自動解析プログラム	本間優（野花研）、磯崎真英（野花研）、守行正悟ほか	機構 -F30	令和5年8月9日
肉用牛の養分要求量算出・飼料診断プログラム 2022 年版	荻野暁史（畜産研）、林征幸	機構 -G17	令和6年1月16日
農作業実績集計システム	馬場研太	機構 -P31	令和6年3月22日

九中研 NO.72 2024.7
ニュース



編集・発行／国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）九州沖縄農業研究センター
住所／〒861-1192 熊本県合志市須屋2421 ☎096-242-7530
<https://www.naro.go.jp/laboratory/karc/>